

登龍吾等

登龍中学校の教育目標

他を思いやり 自ら学び
鍛え合い やり切る生徒
～自立・共生・創造～

体育大会スローガンの達成 → 前期の締めくくりへ 「考動（こうどう）～仲間と努力し、勝利をつかみ取れ～」

今年は猛暑日が50日も続くという酷暑の日々でしたが、9月26日の体育大会に向け、生徒たちはスローガンに向かい全力で取り組むことができました。熱中症対策の為、最初から練習計画は1・2時間目（終了10:30）までとじていましたが、生徒自らが『もっと練習したい！』という想いが膨らみ、『もっと練習させてほしい！』と申し出がありました。

最も大切なものは『命』です。けれど生徒たちの想いも痛いほど分かります。そこで、登校時間を30分早くし、朝の活動で体育大会の種目の練習をすることとしました。本校の教育目標は「他を思いやり、自ら学び、鍛え合いやり切る生徒」です。当日の結果ももちろん大切ですが、練習中に、仲間と知恵を出し合ったり意見の対立があったりする中で、学級も自分自身も成長できることを生徒たち（特に3年生）は実感しています。だからこそ、直談判してまでも申し出てくれたのだと思うと、自主性や創造性の高まった龍児に近づいているうれしさがこみ上げてきました。また、美しい環境下の中、体育大会が実施できるように、コミュニティスクールの草取り活動を始め、夏休み中も、夏休み後も自主的に草取りをする生徒の姿がありました。

体育大会当日も、仲間や保護者からの熱のこもった声援を受け、一人一人が精一杯活躍できました。自分の種目が終わってすぐに係の仕事に向かう姿。思うような結果につながらなくても諦めることなく、「次がある！気持ち切り替えて頑張ろう！」と前向きな言葉が幾つも飛び交う姿。結果は 団が総合優勝しましたが、事前取り組みの姿や生徒の「考えて動く姿」から、心から感動し、全ての団が優勝旗を貰うにふさわしい体育大会となりました。

また、テントの片付けでは、保護者の皆様のお力をお借りし、安全かつスムーズにできました。心より、感謝申し上げます。

さて、体育大会が終わると、いよいよ前期の締めくくりです。後期生徒会選挙（立会演説）は10月3日に行われます。後期のスタートは10月10日なので、今担っている委員会や係の仕事をやり切り、学級や所属組織で成果や課題を確かめながら、後期へのスタート準備をしているところです。

